

平成19年度 AKPS 学術研究集会 微生物アカデミー学術研究集会

日時 2007年12月15日 土曜日 12時30分より

場所 北里生命科学研究所棟 薬学部コンベンションホール

主催 北里大学 北里生命科学研究所

会長挨拶	井上 松久 (北里大学 副学長)	13:00~13:10
総 会	1) 微生物アカデミー学術研究集会再開について 2) 次期幹事の選出 3) 今後の運営方針	13:10~13:30
世話人挨拶	阿部 章夫 (北里生命科学研究所 教授)	13:30~13:35
座長 檀原宏文 (薬学部 教授)		
1. ガス壊疽菌群コラゲナーゼの基質認識機構と薬物送達システムへの応用	松下 治 (医学部 教授)	13:35~14:00
2. <i>Helicobacter heilmannii</i> 感染と胃マルトリリンパ腫: post- <i>H. pylori</i> Era における意義	中村正彦 (薬学部 准教授)	14:00~14:25
3. <i>Campylobacter jejuni</i> によるバイオフィルム形成のメカニズムの解明	角田 勤 (講師), 清水奈菜子, 高井伸二 (獣医学部 教授)	14:25~14:45
座長 北里英郎 (医療衛生学部 教授)		
4. 鶏糞セラミックスの抗微生物効果	竹原一明 (獣医学部 准教授)	14:45~15:05
5. 魚類粘液レクチンの生体防御機能	中村 修 (水産学部 准教授)	15:05~15:30
座長 阿部章夫 (北里生命科学研究所 教授)		
6. 多価ウイルス抗原を発現する組換え麻疹生ワクチン	中山哲夫 (北里生命科学研究所 教授)	15:30~15:55
7. 帰ってきた百日咳 - その現状と今後の制御戦略 -	渡辺峰雄 (生物製剤研究所 部長)	15:55~16:20
座長 熊沢義雄 (理学部 教授)		
8. 微生物の生産する抗寄生虫・殺虫物質の研究	塩見和朗 (北里生命科学研究所 教授)	16:20~16:45
9. 発生工学染色体工学的手法を用いたヒト疾患モデル動物作成とその応用	花岡和則 (理学部 教授)	16:45~17:10

ポスターセッション (12:30~13:30)

- 東北地方のオナガガモでのトリインフルエンザウイルスのサーベイランス
アラム・ジャハンギル、渡辺優子、知念おもと、山崎翔気、酒井宏治、岡村雅史、中村政幸、竹原一明 (獣医学部)
- 乳酸菌における抗酸化機構の解明と利用の可能性
山本裕司、青木真智子、井上亜沙美、須藤拓也、茂呂朝香、今井 翼、山川研三、向井孝夫 (獣医学部)
- 病原微生物に対して競合付着阻害活性を有する乳酸菌の細胞認識機構
金子仁美、中野祥子、門崎百百子、佐直友美、山本裕司、向井孝夫 (獣医学部)
- Helicobacter pylori* の溶菌機構の解析
田村直也、川城朝子、山本裕司、向井孝夫 (獣医学部)

教職員、学生など皆様のご来聴をお待ちしております
研究集会終了後、北里本館学生食堂にて意見交換会を行います

連絡先

北里大学 北里生命科学研究所 事務室
〒108-8641 港区白金5丁目9-1
TEL 03-5791-6119